ヒメニラ(ユリ 科)
Allium monanthum Maxim.

兵庫県：Aランク
環境省：－

種の概要
山野にはえる繊細な多年草である。鱗茎は卵形で長さ10㎜ばかり。葉は1-2個が根出状に出て線形、長さ10-20㎝になり、幅3-8㎜、断面は三日月形である。花は4-5月、高さ5-10㎝の細い花茎の頂に1～数花がつき、総苞は卵形膜質で裂けない。花被片は6個、長楕円形で長さ4-5㎜、白色または微紅色。雌雄異株で、雌花は1-2個、花被片はやや鋭頭、雄蕊はなく、雌蕊は大型で、球形のそう果を結ぶ。雄花は2-4個、花被片は鈍頭またはやや凹頭、6個の雄蕊と小型の雌蕊があり、結実しない。

写真提供：小林禧樹

国内分布
北海道、本州、四国

県内分布
但馬、西播

選定理由

人為性		特殊性		学術性		
生育環境破壊	観賞用等採取	特殊生育環境	特異な生態	特殊な分布	分布の限界	希少
		○				○

特記事項
県内では３ヶ所に知られている。

保護上の留意点
自生地の保全が重要である。